

パネル展で展示します！

子宮頸がん ワクチンについて

あなたの
本音

大募集

あなたに聞きたいこと

- 子宮頸がんの経験者から、メッセージ
- 子宮がん検診を受けることについて
(ちゃんと受けている方の気持ち、受けれていない方の気持ち)
- HPVワクチンを打つ前の気持ち
- HPVワクチンを打った後の感想
- ワクチン接種後症状を経験した方の気持ち
(症状の軽い・重いは問いません)

募集期間

2024年

6/4火 → 8/29木

結果通知 2024年9月下旬予定

応募は
携帯で簡単！



採用者特典！

☑ プロのカメラマンによる撮影会

メッセージにあう写真(個人の特定できない写真、小物など)の他、就職活動に使えたり記念となる写真を別途撮影し、データを差し上げます！



☑ 1000円のQUOカード



応募からの
詳しい流れは
裏面をCheck!



ちゃんと知って、自分で決めたい、私たちの未来

最近、子宮頸がんワクチンってよく聞くよね。
でも、周りの子はあんまり打っていないみたい。
親に止められたって友達もいる。
なんで？
お医者さんは、大事なワクチンだっていっているのに。

本当のことを知りたい。
一緒に考える仲間が欲しい。
そして、自分で決めたい。自分の未来だから。



企画担当者の思い

子宮頸がんワクチンは、子宮頸がんの予防に重要な役割を果たしますが、ワクチン接種後症状のイメージが先行し、その必要性やがん予防について、親子や友達の間で相談することが難しい状況が続いています。
「保護者ブロック」といって、接種の機会があることを子に知らせない保護者も一定数いると言われています。
子宮頸がんや予防（HPVワクチン・子宮がん検診）について、あるいはワクチン接種後症状と対策について、といった知識とともに、皆様からの生の声を届け、HPVワクチン接種の当事者や保護者の方が考えるきっかけになることを願って企画するものです。
作成したパネルは、各種展示スペースや、学校などで展示する予定です。

応募からパネル展までの流れ

応募

下記よりお申し込みください。
(未成年者は保護者の同意が必要です。)



採用通知

採用者(10名程度)には、9月末までに
当方よりご連絡いたします。

取材撮影

後日プロの編集者が取材、
プロカメラマンが撮影します。
(個人の特定できない写真、小物など)



パネル展示

パネル作品として
展示されます。

